

第4回京都府犯罪のない安心・安全なまちづくりアクションプラン検討委員会
結果概要

1 日 時 平成18年11月21日(火) 13:30 ~ 14:30

2 場 所 京都府公館4階 第5会議室

3 出席者	リーダー	同志社大学大学院司法研究科教授	奥村 正雄
	メンバー	京都光華女子大学人間関係学科教授	石附 敦
		京都大学大学院教育学研究科教授	伊藤 良子
		弁護士	青木 苗子
		(社)京都犯罪被害者支援センター事務局長	宮井 久美子

関係課 担当職員

4 概要

- 1) パブリックコメント結果について
- 2) 最終案について
- 3) 安心・安全まちづくりプロジェクト長(府民労働部山口次長)あいさつ

5 意見交換等

- 1) パブリックコメント結果について

パブリックコメントを、平成18年10月16日から平成18年11月15日までの1ヶ月間実施した結果、府民16名から、主に府の犯罪被害者等の支援施策に期待する意見が寄せられた旨、事務局から報告。

- 2) 最終案について

(主な意見等)

- ・ 犯罪被害者等の支援施策については、まず、府職員の意識の高揚を図りたい。また、総合サポートチームによる支援体制の構築におけるコーディネーターについては、外部委託という構想のみではなく、府職員を育てていくことも検討されたい。
- ・ 総合サポートチーム構築の際には、犯罪被害者の秘密が守れるような配慮が重要である。
- ・ 犯罪被害者支援活動の費用をどうするのかなど、詳細な点について十分検討されたい。
- ・ 社団法人京都犯罪被害者支援センターでは、犯罪被害者がどうか不明確な方への対応が増加しているところであり、そういった方への対応も視野に入れられたい。

6 まとめ

検討委員会として案を了承する。